



県病医療ニュース

〒870-8511 大分市大字豊饒476番地 TEL097-546-7111(代表) 内線7712:県病ニュース係
※当ニュースへのご意見・ご感想は県病ウェブサイトをご利用ください。

臨床検査科 検査研究部

医療現場に広がる遺伝子検査

今回は、遺伝子を対象にした検査がどのような目的で行われているか、をご紹介します。



ウイルスや細菌などの病原体を発見するため

患者さんから採取した血液や髄液などから病原体の遺伝子を抽出して、病原体の正体を明らかにします。また、抗菌薬の効きにくさを知ることができます。これまでは手間と時間がかかる検査でしたが、キットの開発や機器の進歩により、迅速に結果がでるようになってきました。

がんを正確に診断するため

様々な種類のがんが知られていますが、代表的ながんでは、特徴的な遺伝子の異常が分かっており、それを見つけることで正確にがんを診断することができます。がんの特徴的な遺伝子異常は、いわば“指紋”のようなものなので、「治療してがん細胞がどれだけ減ったか」あるいは「再び数を増しているか」を見極めることにも使われています。

がんの治療薬を選択するため

がんの発生や増殖が、特定の遺伝子の異常によって生じていることがあります。これをドライバー変異といい、それを狙い撃ちする薬(分子標的薬)があれば、効果的にがんを治療することができます。近年、分子標的薬を使えるシーンが多くなっているので、それに合わせてドライバー変異の検査数も増加しています。

治療薬を決定するために、一部の乳がんや卵巣がんの原因となる遺伝子(BRCA遺伝子)のように、患者さんが生まれながらに持っている遺伝子異常を調べることもあります。しかし、ほとんどの場合は、生まれながらではなく、がんが発生する際に生じた遺伝子異常を調べています。

がんの新たな治療薬を見つけるため

これまでご紹介した検査はいずれも目標とする遺伝子1~数個を狙い撃ちで調べるものでした。これに対して、ごく最近、保険承認された、“がん遺伝子パネル検査”では、がん細胞の数百の遺伝子を一気に調べます。遺伝子異常を効率よく発見して治療薬の選択に役立てようというものです。今後、検査結果の評価のしくみや結果への対応などが整備され、実用に供される見込みです。

(臨床検査科検査研究部 部長 加島 健司)

小児在宅支援チームの役割

当院は、小さく産まれた赤ちゃんや、重い病気や大きな事故にあった子どもの医療を担っています。このような赤ちゃんや子どもの中には、退院後も自宅で、人工呼吸器や酸素吸入等の各種の医療的ケアが必要となる場合があります。

医療的ケアを必要とする子どもとご家族が安心して退院し、自宅で過ごすことができるように、新生児科・小児科・小児外科の医師、外来・病棟看護師、小児看護専門看護師、新生児・小児在宅支援コーディネーター等多職種で小児在宅支援チームを作り、活動しています。主な活動は以下のとおりです。

退院支援

主治医、担当看護師、新生児・小児在宅支援コーディネーターが中心となり、ケアの練習やご家族への支援体制の調整、試験外泊等退院の準備を行います。子どもの治療やケアの方針について、チーム内、そして、退院後の支援の中心となる訪問診療の医師や訪問看護師、ヘルパー、保健師等ともカンファレンスを行い、情報共有し、退院後も継続した支援が行えるようにしています。新生児病棟を退院する子どもとご家族で、必要な方には、外来だけでなく小児病棟の見学やスタッフとの顔合わせ等を提案し、安心していただけるように努めています。

在宅移行・在宅療養支援

退院直後は、環境の変化で子どもの体調が不安定になりやすく、ご家族も自宅でのケアや子どもの状態の判断に慣れる途中の段階です。自宅での生活へスムーズに移行できるように、訪問看護師やヘルパーの訪問に合わせて、当院からも一緒に訪問看護を行い、子どもの様子を確認し、ご家族の不安、疑問への対応や、もっと良いケアの方法はないか等を考えています。また、すでに自宅で過ごしている子どもも、病状の変化や、成長に伴って様々な問題が生じることがあります。そのような場合も、チームでカンファレンスを行い、問題解決できるようにしています。

教育活動・ネットワーク拡充

子どもの在宅療養を支援する体制や施設はまだまだ少ないのが現状です。そこで、チームメンバーは、小児在宅医療に関する研修会の企画や県内の小児在宅医療の関連機関が参加する会議に参加し、情報収集やネットワーク作りを行っています。

子どもとご家族が安心して退院し、自宅で過ごすことができるよう、地域の訪問スタッフの方々と連携・協働し、支援していきたいと考えています。退院や、自宅での生活で不安や質問等ございましたら、お気軽にご相談ください。



(小児在宅支援チーム 訪問担当看護師 黒木 雪絵)